

夜須中通信 (学校通信)

筑前町立夜須中学校
令和8年10月2日 第6号
文責 校長 床島 光



新しいタブレット PC が導入されます！



残暑が厳しいかなと考えていた2学期のスタートでしたが、比較的涼しい日が多く、大変過ごしやすい9月が終了しました。そして、いろいろな活動が行われる10月がスタートです。10月に入り変わるのが、子どもたちが使用するタブレット PC です。約6年間使用してきたタブレットから、今回 Google の Chromebook(クロームブック)に変更となりました。10月6日には、各学年、学級で、新タブレットの使用の仕方についての授業を行います。学習の冒頭には新しいタブレットを導入するにあたって、高額な費用を筑前町が準備してくれたこと、また大事な道具として扱っていかうといったマナー的な内容も伝えていきます。



また、今年度より福岡県指定の研究事業を筑前町が受けており、その研究のテーマが「生成 AI 等を適切に活用する情報活用能力の育成」となっています。本校でもその研究内容に即した授業を展開しているところです。AI に答えを尋ねるのではなく、自分の課題を解決していくパートナーとなるようにしていくために、どのような活用をしていくことが、児童生徒にとって有効かを筑前町小中学校で学んでいるところです。今後、お子さんが家庭にタブレットを持ち帰った際にも、生成 AI の Gemini(ジェミニ)を活用している場面を見ることがあるかもしれません。AI が答えることは、全て正解ではないこと、本当に正しいのか等、自分の力で判断する力を身につける必要があります。ご家庭でもぜひ話題にいただけたらと思います。私も生成 AI に助けてもらうことが増えています。(本当に良い相棒になってくれています!) 日々、新しい情報に多少混乱することもあります。これまでの教育の良さ、そして ICT 教育の良さを生かしながら、子どもたちのさらなる育成を図っていき、充実した10月にしていきます!



今後の部活動について



「部活動の地域展開」という話をお聞きしたことはありますか。現在、国のガイドラインに則り、筑前町でも部活動の地域展開を推進しています。これまで部活動は、子どもたちの心身の成長や豊かな学校生活を力強く支えてまいりました。一方で、少子化に伴い学校単体で単独チームや既存の部活動を維持することが困難になりつつあること、また教員の働き方改革が求められるなかで持続可能な指導体制をどう築くかが大きな課題となっております。

これらを受け、国や自治体では「子どもたちが将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を守る」ことを目的に、段階的に休日等の部活動を地域の多様な団体や専門指導者へ引き継ぐ「地域展開」を推進しています。

筑前町におきましても、国のガイドラインに習って、令和10年度までに、休日の地域展開を、そして6年後の令和13年度は平日も含めて完全な地域展開を行う計画を立てています。一方で、指導者不足や予算の問題もあり、思うように進んでいない現実もあります。今後も、部活動改革にも興味をもっていただくと幸いです。

最後に本校の部活動の体制についてです。現在、ほぼ全ての部活動を2人体制で行うことができます。それは、子どもの見守り等を含めた安全面の確保を維持する目的と、教員の働き方改革のためでもあります。教員にも家庭があり、部活動に参加しにくい先生がいる現実もあります。そのため、1人は必ず付くことを守って活動しています。このような状況を、保護者の皆様にご理解していただくと助かります。よろしくお願いいたします。



令和8年度 みんなの声④

「校長先生って、楽しいですか?」…校長室に来室した、小学校の教頭時代を知っている生徒さんからの質問です。正直返答に困りましたね…